

# 屋根雪事故を防ぐために

2011年冬期の雪害が深刻であったため、内閣府・国土交通省は被害の実態調査を行うとともに今後の課題を検討し、除雪作業や雪下ろしの注意点をまとめました。

## 一人での除雪作業は危険です！ 地域一斉の雪下ろしなど 除雪は必ず2人以上で！

● 屋根からの転落による死者  
41%

- 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴(厚底は避ける)を着用しよう！
- 命綱は使う前によく点検！
- スノーダンプは小回りのきくものを使おう！

● 屋根からの落雪による死者  
17%

- 晴れの日雪のゆるみに注意！
- 携帯電話を持って！
- 家族・隣近所に声をかけてから！

● 除雪機に巻き込まれた死者  
5%

- 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！



● 水路への転落による死者  
10%

- 水路への雪捨ての最中滑らないように注意！

- 屋根からの転落事故の32%は、はしごから
- はしごは必ず固定！
- はしごから屋根への移動時は特に注意！

- 転落死者のうち51%が地面に強打
- 建物の周りに雪を残して雪降ろし！

- 転落死者のうち60%が1階の屋根から
- 低い屋根でも油断しない！

- 除雪作業中の発作による死者  
8%
- 疲労時は作業しない！

### 命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、となり近所にも声をかけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き

- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持っていく！

⚠ このほかにも危険はいっぱい ⚠



落雪に埋まると15分以内に助け出さないと生命の危険があります。



軒下から離れて歩きましょう。落雪や落水の危険があります。



大型の建物からの落雪は思った以上に離れたところまで到達します。



軒先の雪をつついて落とす時に、屋根の雪全体が滑り落ちることがあります。